

## 主題：ローマ人への手紙第5章から第8章——聖書の核心

### メッセージ 7

#### 神の子供たち、神の子たち、神の相続人

聖書：ローマ8:14, 16-17, 21, 23

- I. 「その霊ご自身、わたしたちの霊と共に、わたしたちが神の子供たちであることを、証してくださいませ」——ローマ8:16：
- A. 神の御子キリストにある信者として、わたしたちは命の源である父なる神から生まれて、神の子供たちとなり、神の命と性質を持ちました——ヨハネ1:12-13. 3:15. II ペテロ1:4。
- B. 全宇宙における最大の奇跡は、人が神から生まれることができ、罪人が神の子供たちとされることができるということです——I ヨハネ2:29—3:1. ローマ5:19. 8:16, 21, 23。
- C. その霊はわたしたちの霊と共に、かつては悪魔の子供たちであったわたしたちが、今や神の子供たちであることを証します——ヨハネ8:44. I ヨハネ3:1-2, 10. ローマ8:16：
1. わたしたちは弱く後退しているときでさえ、自分が神から生まれ、永遠に彼の子供たちであるという深い確信を持っています——ヨハネ3:6, 15. 10:28-29。
  2. その霊はわたしたちの霊と共に証します。二つ霊は一であり、わたしたちが神の子供たちであることを、共に証します——ローマ8:16：
    - a. そのような証しは、わたしたちが神の子供たちであって、彼の命を所有していることを証しし、保証します——I ヨハネ3:1-2。
    - b. その霊が証しすることは、わたしたちと神との最も基本的な初歩の関係、すなわち、わたしたちが彼の子供たちであるということです。ですから、その霊のこのような証しは、わたしたちの霊的な誕生、すなわち、わたしたちの再生の時から始まります——ヨハネ1:12-13。
- D. 神の子供たちは霊なる神から再生され、神・人となり、神の種族に属し、神の王国を見て、神の王国の中へと入ります——3:3, 5-6：
1. 神には大いなる喜びがあり、彼の子供たちであるわたしたちを、神格においてではなく、命と性質において彼であるのと同じにします——エペソ1:5, 9. 5:1-2, 8. I ヨハネ1:5. 4:8, 16。
  2. 神の子供たちとして、わたしたちは神・人であり、神の種族に属し、神の王国、すなわち神聖な種族の領域にいます——ヨハネ1:12-13. 3:3, 5：
    - a. わたしたちの第二の誕生は、わたしたちが神の王国に入り、神の種族となるようにしました——3, 5-6節。
    - b. 今や神の命と性質を持つ神の子供たちとして、わたしたちは神の王国の中の神・人です——3, 5節. ローマ8:16. 14:17。

## II. 「神の霊によって導かれている者はみな、神の子たち……です」——8:14 :

- A. 神の永遠の定められた御旨は、彼の団体の表現のために多くの子たちを持つことです。新エルサレムは神聖な子たる身分の集大成であり、三一の神の永遠の、団体の表現です——エペソ1:5. ローマ8:14. ガラテヤ3:26. 4:7. 啓21:7 :
1. 新約全体の啓示によれば、神のエコノミーは彼の神聖な三一の中で、ご自身を彼の選ばれ贖われた人の中に分与することによって、子たちを生み出すことです。キリストの贖いは、わたしたちを神の子たる身分へともたらしめます——エペソ1:5, 7, 10. 3:9. ローマ8:11, 14.
  2. 神のエコノミーは、わたしたちを神の子たちとし、神の約束の祝福を受け継がせることです。この約束は、彼の永遠の定められた御旨のために与えられました。神の永遠の定められた御旨は、彼の団体の表現のために子たちを持つことです——ヘブル2:10. ローマ8:29.
- B. ローマ人への手紙の中心思想は、神が彼の救いの中で、罪人を神の子たちとし、彼の命と性質を持たせ、彼らがキリストのからだの構成要素となり、彼の団体の表現となるということです——3:23. 8:14, 29. 12:4-5.
- C. わたしたち、キリストにある信者は、まず神の子供たちであり、次に徐々に成長して神の子たち（成人した）となります——ガラテヤ3:26. 4:6 :
1. 子たちとは、魂の造り変えの段階にある神の子供たちです——ローマ8:14. 12:2.
  2. 神の子たちは彼らの霊の中で再生されて、神聖な命の中で成長しつつあるだけでなく、彼らはまたその霊によって導かれることによって、生活し歩いています——8:14.
- D. 神の子たちは、子たる身分の霊と子たる身分を受けました。彼らは子の命、地位、権利、特権、祝福を持っています——15節. ガラテヤ4:5-6.
- E. 神のすべての子たちは栄光の中にもたらされます。これがわたしたちの運命です——ヘブル2:10. ローマ8:21 :
1. 栄光化は神の全体的な救いの段階であり、この段階において、神はその霊を通してわたしたちの霊を再生するという原則にしたがって、彼の命と性質の栄光をもってわたしたちの体に完全に浸透します——21, 23, 30節.
  2. これは神の全体的な救いの最後の段階であり、そこにおいて神は満ち満ちた表現を獲得し、それは来たるべき時代に新エルサレムにおいて究極的に現されます——啓21:2, 7, 10-11.

## III. 「もし子供であるなら、相続人でもあります。すなわち、……わたしたちは神の相続人であり、またキリストと共同の相続人です」——ローマ8:17. ガラテヤ3:29. 4:7. テトス3:7. エペソ1:11, 13-14, 18. I ペテロ1:3-4 :

- A. キリストは万物の相続者であり、わたしたち、神の子供たちはキリストと共同の相続人となるように定められています。なぜなら、わたしたちは彼と共に相続人であって、わたしたちの嗣業としての神の栄光の中で神を受け継ぐからです——ヘブル1:2. ローマ8:17. 使徒26:18 :
1. キリストは定められた相続者として、神のエコノミーの中で万物を、地、王国、御座を含めて受け継ぎます。神であるすべて、持っているすべては、キリストの

所有となります——ヘブル1:2. 詩2:8. ダニエル7:13-14. ルカ1:32. マタイ11:27. ヨハネ16:15。

2. 神の長子キリストは、神の定められた相続者であり、わたしたち、神の多くの子たちは、救われてキリストと共同の相続人となりました——ローマ8:17。
- B. 相続人は法的に成人であり（パウロはローマの法律を例証に用いています）、父の財産を受け継ぐ資格がある人です——ガラテヤ4:7：
1. 神の相続人またキリストと共同の相続人となるために、わたしたちは命の中で成長して、円熟に至る必要があります——7節. ヘブル5:14—6:1. II ペテロ1:5-7。
  2. 神の相続人は神の子たちであり、彼らの全存在のあらゆる部分が完全に円熟し、こうして合法的な相続人として資格づけられて、神聖な嗣業を受け継ぎます——ローマ8:17, 21, 23。
- C. わたしたちが神の相続人となるのは三一の神を通してです——父は、子と霊を遣わしました。子は、子たる身分のために贖いを成就しました。霊は、わたしたちの内側で子たる身分を完成します——ガラテヤ4:4-7。
- D. わたしたちが相続人となる条件は、命の中で成長して子たちとなることと苦難を経過することであり、それはわたしたちが栄光化されて合法的な相続人となるためです——ローマ8:17：
1. 神聖な命における真の成長は、苦難を必要とします——I ペテロ2:19-21. 3:14, 18. 4:1, 12-13, 19. 5:1, 9. II ペテロ1:5-7。
  2. わたしたちはキリストと共に苦難を受ければ受けるほど、ますます成長し、より速く円熟してキリストと共同の相続人となります——ローマ8:17。